

いわたスポーツプラットフォーム第4回講演会を開催しました

22社29人が参加

令和7年10月2日(木)15時00分～17時00分に、磐田商工会議所2階会議室において、第4回講演会を開催しました。出席者は22社29人で、いわたスポーツプラットフォームの会員であるプロスポーツチームや企業、金融機関などに加え、講演の聴講を希望された企業などが参加しました。

講師による講話

一般社団法人 SDGs in Sports代表理事で元競泳選手の井本直歩子氏を講師にお招きし、「磐田市のスポーツ界から挑む Race to Zero」をテーマに講話していただきました。井本氏は、気候変動対策に取り組む経緯やスポーツと気候変動の関係性を語り、深刻化する気候変動の現状を伝えました。また、先進事例として、世界的スポーツ大会が、温室効果ガス排出量を見える化していることや、日本のプロスポーツリーグが気候変動対策を積極的に取り組んでいることに触れ、スポーツを起点として環境目標を達成できる可能性について語りました。

ワークショップ

講師と静岡県地球温暖化防止活動推進センターにご協力いただき、ワークショップを行いました。参加者は6グループにわかれて、まず、講師の講話の感想や気づきを話し合いました。異常な暑さを実感しても忘れてしまう、暑すぎて観戦者さえ危険、数値化することの大切さなど、それぞれが感じたことを率直に共有しました。次に、具体的な気候変動対策のアイデアなどについて意見を出し合い、グループごとに発表しました。動画による周知や市民を巻き込んだアイデア募集、成功事例の共有など様々な意見が発表されました。

交流会

参加者は、名刺交換をしながら講師の講話や対談の内容などについて意見を交わしました。ワークショップで意見交換をしたことにより、相互に考え方が共有でき、学びを深めることにつながる場となりました。

作成：磐田市



講師による講話



ワークショップ



ワークショップ



交流会